

全国最多の

「大雨特別警報」発表

福岡県では、昨年7月9日～10日の短期間のうちに、大雨特別警報が6回発表されました。全国でも最多の回数で異例の頻度です。この状況下で、特に被害が大きかった久留米市では、警戒レベル最大のレベル5が発令されました。

警戒レベルが示す

「避難情報」に注意

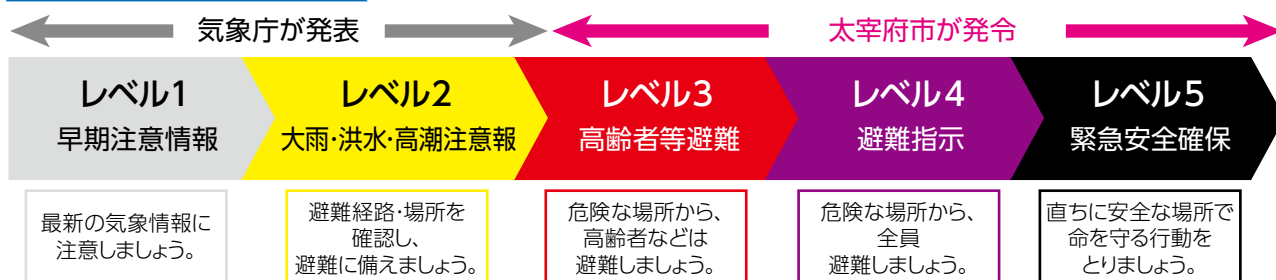
全国で統一された警戒レベルに応じて「避難情報」が発令されます。

その時に発生した災害の規模や、その時々状況に合わせて、発出される警戒レベルは変わります。

避難時のポイント

- ・近所の人と声を掛け合い、一緒に近くの安全な場所に避難しましょう。指定避難所、安全な親せきや知人の家、安全なホテルや旅館へ。
- ・建物内での避難は、限られた状況で行いましょう。「自宅が浸水想定区域ではない」「浸水の深さよりも建物が高い場所にある」「水と食料の備えが十分にある」場合のみ。

警戒レベルの段階



「熱中症特別警戒アラート」の運用が始まります

福岡県内、全12カ所の観測地点で、翌日の気温が著しく高くなり熱中症による重大な健康被害のおそれがある場合、前日の午後2時に「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。

過去に例のない危険な暑さにより、重大な健康被害が生じるおそれがあります。「熱中症特別警戒アラート」が発表されたら、冷房を使用し、できるだけ外出を自粛しましょう。



対策会議の様子

「クーリングシェルター」を利用してください

ページID:34713

本市ではいち早く対策会議を開催し、暑さをしのぐ一時的な避難・休憩場所として、市内17施設を「クーリングシェルター」(指定暑熱避難施設)に指定しました。施設の通常営業時に利用できるように開放しています。熱中症リスクを減らしましょう。



「クーリングシェルター」の目印

P20 こんにちは保健師です で、熱中症予防について掲載しています。